

札幌都心アクセス道路検討会（第1回） 議事概要

1. 日 時 平成28年12月19日（月）13時00分～14時00分
2. 場 所 T K P札幌駅カンファレンスセンター2階カンファレンスルーム
3. 出席者
 - 札幌市 佐藤都市計画担当局長
 - 北海道 名取建設部長
 - 北海道開発局 石田建設部長
4. 議 事
 - (1) 検討会の設置について
 - (2) これまでの取り組み等について
 - (3) 今後の検討事項について

【主な発言】

- ・北海道総合開発計画（H28.3閣議決定）において、札幌都市圏は、都心アクセス強化等を通じて、北海道全体を牽引する役割が求められている。
- ・道央都市圏の都市交通マスタープランや北海道強靱化計画において都心アクセス強化が位置づけ。
- ・創成川通は、観光、物流、医療等の広域効果が期待されるため、新幹線札幌延伸を見据え、冬期の渋滞解消など課題解決が必要。
- ・札幌市に集積する高次都市機能を周辺都市が享受できるためにも重要な取組として認識。
- ・札幌市のまちづくり計画に都心アクセス強化が位置づけ。
- ・創成川通は渋滞や事故等の課題が多くその整備により、生活、観光、物流等の多様な効果が期待される。
- ・新幹線札幌延伸を見据え、札幌駅の交通結節機能の強化や創成川通の機能強化が極めて重要。
- ・札幌市としては本検討会での検討を踏まえ、市民との更なる認識共有を進める。

以上